

平成24年1月24日

報道関係各位

一般社団法人  
田辺市熊野ツーリズムビューロー

「明日へのツーリズム賞」(Tourism for Tomorrow Awards)最終選考者選抜について

世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)が主催する「明日へのツーリズム賞」(Tourism for Tomorrow Awards)選考会の最終選考者に、田辺市熊野ツーリズムビューローが選抜されました。この後、現地審査により部門毎に優勝者が決定し、表彰式が行われる予定です。

つきましては、報道方よろしくお願いたします。

記

■表彰式日程:2012年4月16日(月)～19日(木)

※第12回世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)グローバルサミット開催中に表彰式を実施予定

■開催地 :東京

■主催 :世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)

■応募方式 :書類選考(論文)

■選抜部門 :「デスティネーションの管理」部門

■最終選考者:計3団体

※田辺市熊野ツーリズムビューロー及び、ノルウェー、インドネシアの各団体

■「明日へのツーリズム賞」(Tourism for Tomorrow Awards)概要:

「明日へのツーリズム賞」(Tourism for Tomorrow Awards)は、持続可能な成長を支えるための旅行及びツーリズム産業の取り組みを支援するもので、デスティネーションの管理、自然環境保護、地域貢献、グローバルビジネスの4部門において持続可能なツーリズムの発展に貢献している組織、団体が表彰される。

12名(各部門3名)で構成される独立した審査委員会により書類選考が行われ、各部門3団体ずつが最終選考者として選抜された後、2012年1月末～2月末に実施予定の現地審査により部門毎に優勝者が決定し、世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)グローバルサミット期間中に表彰式が行われる予定。

尚、過去に最終選考者として選抜された団体のうち、日本の団体は田辺市熊野ツーリズムビューローが初めて。

■世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)概要:

世界のツーリズム関連企業の主要100社の経営者で構成され、国連の世界観光機関(UNWTO)と連携しながら、ツーリズム関連業界の発展を支える活動を行っている民間の非営利団体であり、観光に関する主要分野の民間企業を世界規模でカバーする唯一の機関である。

■世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)グローバルサミット概要:

世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)が毎年各国の主要都市で開催している世界旅行産業会議。第一回開催は2001年、カナダ・バンクーバー。

国際機関、各国政府、国内外の経済団体やメディア等、約1000名が集う大規模な国際会議であり、規模の大きさと多様性から、「観光分野のダボス会議」と称されている。

第12回を迎える2012年の会議開催地に日本が立候補し、2010年9月に行われたAPEC観光大臣会合の際に、馬淵国土交通大臣より世界旅行ツーリズム協議会(WTTC)に誘致を働きかけるなど、官民挙げた誘致活動を展開した結果、日本の東京及び仙台での開催が正式に決定した。

■田辺市熊野ツーリズムビューローの論文概要:

- 1) 和歌山県田辺市、世界遺産熊野古道の概要紹介
- 2) 田辺市熊野ツーリズムビューロー設立の経緯、理念について
- 3) 和歌山県田辺市の世界遺産・熊野古道とその歴史・文化の紹介(田辺市熊野ツーリズムビューローが共同プロモーションを行っているスペインのサンティアゴ・デ・コンポステーラ市観光局との活動にも言及)
- 4) 田辺市熊野ツーリズムビューローのインバウンドの取り組み、現地レベルアップ事業、旅行事業、持続可能な観光地の推進について

以上について、2000ワード(英単語)の論文を提出した。

【本件のお問い合わせ先】

一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー  
担当:ブラッド・トウル

TEL:0739-26-9025 FAX:0739-26-5820